



HCR Series

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用されるときは「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
- 故障や事故を防ぐため、機械の定期的な点検を必ず行ってください。

- 排出ガス基準に適合しているディーゼルエンジンは、燃料に軽油を使用することを前提に設計されています。燃料には必ず軽油をご使用ください。
- オフロード法に関する国土交通省告示で軽油使用が明記されています。軽油以外の燃料使用は行政指導の対象となる場合があります。
- 掲載写真はカタログ用にボースをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させるなど、安全に心がけてください。
- 掲載写真の色は、撮影や印刷の関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 本カタログの機械本体および装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、オプション装備品を含んでいます。また、販売仕様と一部異なる場合があります。

△ 古河機械金属グループ
FRD 古河ロックドリル株式会社
FURUKAWA

本 社 〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目5番3号 ☎ 03(3231)6961
 札幌支店 ☎ 011(786)1800 北陸出張所 ☎ 076(238)4688
 東北支店 ☎ 022(384)1301 関西支店 ☎ 06(6475)8251
 関東支店 ☎ 027(326)9611 広島営業所 ☎ 082(832)3541
 東京支店 ☎ 048(227)4560 九州支店 ☎ 092(948)1888
 名古屋支店 ☎ 0568(76)7755 鹿児島出張所 ☎ 099(262)3505

ISO9001、ISO14001 認証取得

高崎吉井工場は、マネジメントシステムの国際規格ISO9001、ISO14001
 の認証をドイツ最大の認証機関TÜV CERTから取得しました。



お問合せは

HCR1200-ED II -J1206-F5

弊社ホームページは、古河ロックドリル

[検索](#)


Hydraulic Crawler Drill HCR1200-ED II

排出ガス3次少数特例基準適合車

FRD 古河ロックドリル株式会社
FURUKAWA

せん孔の新基準を提案する 新世代油圧クローラドリル“ニューセンチュリーシリーズ”

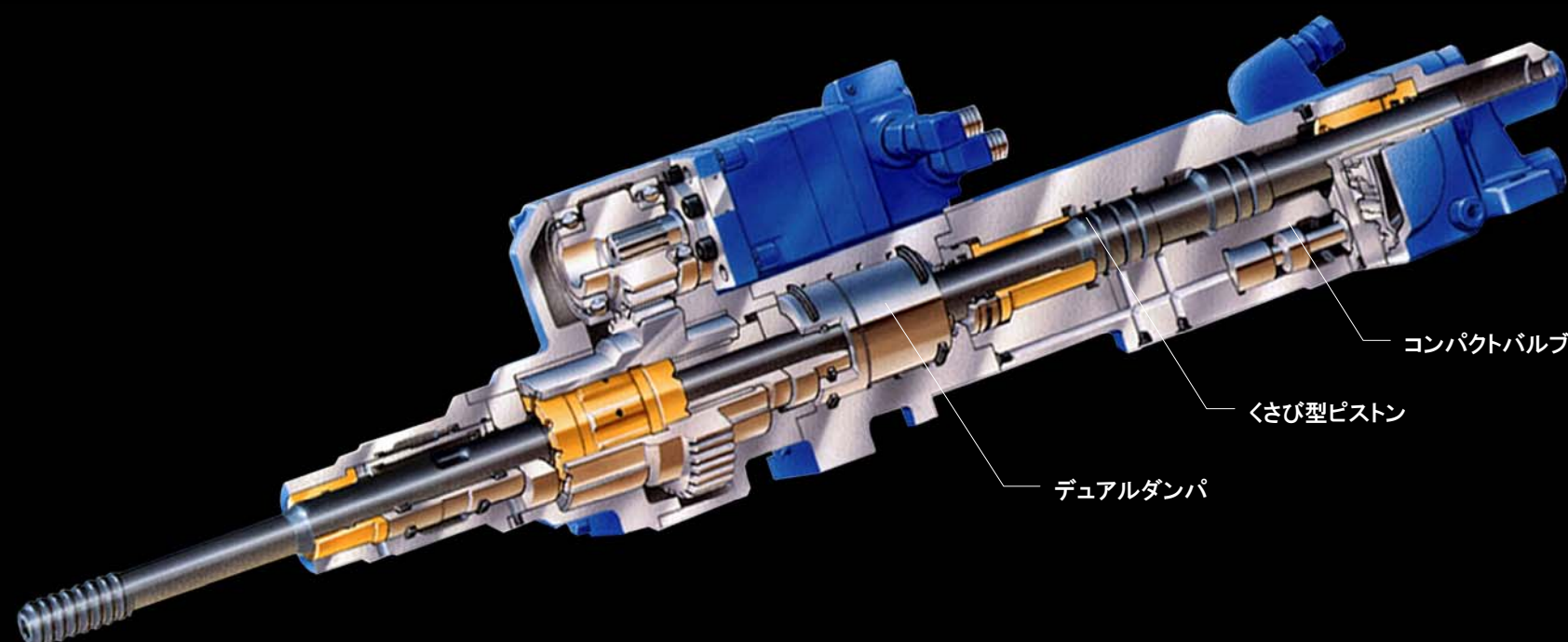
HCR1200-ED II

- ★破砕効率を極めた新世代油圧ドリフタHD712 IIを搭載。
- ★高性能・高出力クリーンエンジン搭載。
- ★新世代の頭脳「インテリジェント・ドリリング・システム」IDSを搭載。
- ★スーパーエコノミモード標準装備。
- ★強化型足回りの採用。



破砕効率を極めた 新世代型油圧ドリフタHD 712 IIを搭載。

時代が求める基本性能を、先進のテクノロジーでさらに進化させ、鍛え上げられた高度な『技術』と、せん孔を極めた完成度を一段と磨き込み、スピーディかつパワフルなせん孔パフォーマンス
“**よりはやい、よりまっすぐなせん孔**”を実現しました。



コンパクトバルブ

くさび型ピストン

デュアルダンパ

デュアルダンパ

打撃時に岩からの反発力を受けて、ロッドを伝わって返ってくる衝撃的なエネルギーを吸収・緩和する機能だけでなく、ピストン側にあるもう一つのダンパでロッドに直接に推力をかけられる構造になっているため、つねに効果的な制御ができます。ビットの着岩性、岩盤へのエネルギー伝達効率を大幅に向上させた画期的な機構です。ビットの着岩性を確保することによって衝撃波のエネルギーを確実に岩盤に伝達できるうえ、拳動を安定させることで空打ち・孔曲がり減少、消耗品の寿命も大幅に向上させています。

(USA特許取得済 U.S. PATENT No.5,896,937)

くさび型ピストン

ピストン形状をコンピュータによる5万通りのシミュレーションとフィールドテストを経て、最も打撃効率のよい形状を選択しました。

コンパクトバルブ

バルブ配置を従来機のピストン同軸配置から非同軸配置に変更し、コンパクト化を図りました。これによりバルブの応答性が大幅に改善され、かつ油圧効率が格段に良くなっています。(当社比)

リバースパーカッション

ジャミング発生時のロッドを強制的に引抜く装置です。スムーズなロッド引抜作業が可能のため、安心してせん孔作業に専念できます。(オプション装備品)



HCR1200-ED II



進化したドリフタシステム

- せん孔状態の変化を自動的に検出して制御するデュアルダンパ機構とエネルギー伝達効率を極めたくさび型ピストン形状により、異なる岩質に幅広く、すばやく対応します。
- 負荷に応じた最適な制御をすることで、群を抜く破砕効率を実現しました。
- 高効率のせん孔作業を可能にしたことに加え、打撃振動・騒音を低減しています。
- 複雑な操作もなく、ムダのないパワーで安定した、快適なせん孔が行えます。

インテリジェント・ドリリング・システム Integrated Drilling System

刻々と変化する岩質に、つねに最適なせん孔状態を維持する知能を持った全油圧自動せん孔制御システムを搭載。岩質に応じた打撃力、フィード圧を自動制御する全油圧自動せん孔制御と硬岩ではダンパ圧を上げ、軟岩ではダンパ圧を下げるアクティブダンパ制御します。

環境と耐久性に優れたトータルバランスをプラスして現場をサポート。

HCR1200-ED II



環境にやさしい高出力クリーンエンジン搭載。



カムズディーゼル QSB6.7



燃料は必ず軽油をご使用ください。

排出ガス基準に適合しているディーゼルエンジンは、燃料に軽油を使用することを前提に設計されています。燃料には必ず軽油をご使用ください。



排ガス規制

「特定特殊自動車排出ガスの規則等に関する法律」に基づいて、少数特例基準適合車として承認されています。

環境にやさしい排出ガス3次適応の高出力電子制御式ディーゼルエンジンを搭載し、エンジンの情報を表示するディスプレイ装置を標準装備しています。また、打撃操作・ブロー操作を行うとエンジン回転速度が自動的に最高回転に上昇し、せん孔操作を止めると自動的に元の回転数に戻るオートスロットル機構を標準装備。そして、新設定のスーパーエコノミーモードにより、せん孔中のエンジン最高回転数を4段階に選択できますので、岩質に合った省エネ運転が可能です。走行、ブーム操作時のエンジン回転は、スロットルスイッチで5段階に調節できます。

■ エンジン情報マルチディスプレイ装備



- エンジン回転数
 - エンジン運転時間
 - 冷却水温度
 - 燃料残量
- などの各種情報が表示されます。

■ エンジンスロットルスイッチ



走行、ブーム操作時のエンジンの回転速度は5段階に設定しています。

- I 段階：1,250 min⁻¹ (アイドリング)
- II 段階：1,600 min⁻¹
- III 段階：1,800 min⁻¹
- IV 段階：2,200 min⁻¹
- V 段階：2,500 min⁻¹ (最高回転)

☆ 経済性を誇るスーパーエコノミーモード

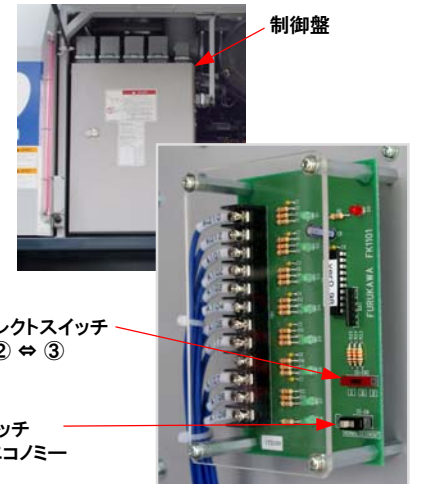
せん孔作業中のエンジン最高回転数を制御盤内にある「パワー⇄エコノミーセレクトSW」と「最高回転セレクトSW」で設定することができます。孔掃除のブロー操作時には、モード設定に関係なくパワーモードのエンジン最高回転（最大風量）で残留線粉を排出させるシステムとなっています。現場に応じた適正なエンジン回転数でせん孔作業が行えますので、従来機と比べて燃料消費量が最大30%の低減など省エネ運転が行えます。（特許出願申請中）

■ せん孔中のエンジン最高回転数

スーパーエコノミーモード	1,600 min ⁻¹
	1,800 min ⁻¹
	2,200 min ⁻¹
パワー(ノーマル)モード	2,500 min ⁻¹

最高回転セレクトスイッチ
① ⇄ ② ⇄ ③

セレクトスイッチ
パワー ⇄ エコノミー



■ 孔掃除時には、最大風量となる2,500回転に自動的に上昇させて、残留線粉をきれいに排出させます。

■ 車両モニタ



- エンジン診断モニタ
- エンジン警告灯
- エンジン診断灯
- プレヒート(予熱)灯
- 車両モニター一覧
- オルタネータ(充電)警告灯
- 作動油オイルレベル警告灯
- 作動油温上昇警告灯
- コンプレッサーオーバーヒート警告灯
- 作動油温低下警告灯
- リターンオイルフィルタ目詰り警告灯
- エアクリーナ目詰り警告灯
- 警告ブザー

エンジン診断モニタ
エンジン警告灯：エンジンに不具合が発生すると点灯します。
エンジン診断灯：エラーコード表示切替スイッチを操作することにより、エンジンの不具合内容を診断ランプの点滅回数で表示します。

● せん孔インジケータ表示ランプ

- フィード後進(早送り)位置
- フィード後進(通常送り)位置
- フィード前進(通常送り)位置
- フィード前進(早送り)位置
- 回転スイッチ正回転位置
- 回転スイッチ逆回転位置
- ザグリ穿孔位置
- 本穿孔位置

操作がスマートで確実なロッドチェンジャ装置



● ロッドチェンジャ操作レバー



ロッドチェンジャ
コントロールレバー
(イラストはローテータ未装着車)

ロッドチェンジャ個別コントロールパネル



- ① 手動・自動操作切替スイッチ
- ② クランプスイングスイッチ
- ③ クランプツース(開・閉)スイッチ(F)
- ④ クランプツース(開・閉)スイッチ(R)
- ⑤ スライドアーム(伸・縮)スイッチ
- ⑥ マガジンプレート回転(正回転・逆回転)スイッチ

ロッドチェンジャコントロールレバーを一方に倒すだけで、ロッドの「継足し」から「回収」まで、一連の複合動作を連続して行います。スピーディなロッドチェンジがサイクルタイムの短縮に確実に応えます。また、ロッドの自由選択ができるロータリ式ラック方式の採用で、ロッド寿命の平準化が可能です。調整用の個別操作チェンジャコントロールスイッチを標準装備。ロッドチェンジャの作動確認や芯出し調整を行うときは、手動・自動切替スイッチを手動側(1)に切り換えることで手動操作が可能になります。通常はAUTO側(0)にしておきます。

スピーディかつパワフルなせん孔パフォーマンスを実現。

HCR1200-ED II



強力なフラッシング能力 & 高性能ダストコレクタ搭載。



大吐出・高圧エアコンプレッサと高性能ダストコレクタ（ビルトイン型）を搭載。プレクリーナの併用で大きな緑り粉の捕集に威力を発揮します。余裕のフラッシング能力が残留緑り粉を大幅に減らし、サイクルタイムの短縮に確実に応えます。

口元処理作業

サクショーフードが上下にスライド。座ぐり状況が目視でき、また、せん孔の口元処理の作業も容易に行えます。



ダストコレクタ



プレクリーナ

左コンソールボックス



- ① ロッドチェンジャ操作レバー
- ② フラッシングレバー
- ③ グリース給脂スイッチ
- ④ セントライザ&フードレバー
- ⑤ モードセレクトスイッチ
- ⑥ アンチジャミングスイッチ
- ⑦ 走行スピードスイッチ
- ⑧ 後部作業灯スイッチ
- ⑨ 前照灯スイッチ
- ⑩ コンプレッサスイッチ
- ⑪ ルーフワイパースイッチ
- ⑫ フロントワイパースイッチ
- ⑬ 油圧カットレバー
- ⑭ 緊急停止ボタン
- ⑮ ドアロック解除レバー

安心のせん孔作業

せん孔中に破砕帯や粘土層に突入して異常を検知したときや、フラッシングエアの低下を検知したときは、自動的にドリフトを後退させるアンチジャミング装置を標準装備しています。



作業モードの選択

岩質に応じたせん孔作業モードが選択できます。通常のせん孔作業と破砕帯、粘土層などの回転速度を優先するせん孔作業の選択が可能です。



見やすい計器配置



- ① オペレータはつねにせん孔圧力を見ながら作業をしています。各メーター、インジケータ類をセンターピラー部にレイアウトすることで、作業中の視線移動をできるだけ小さくしました。

- ① 車両モニタ
- ② せん孔インジケータ表示ランプ
- ③ コンプレッサ吐出空気温度計
- ④ 油圧作動油温度計
- ⑤ エンジン情報マルチディスプレイ（マーフィ）
- ⑥ 打撃圧力計
- ⑦ フィード圧力計
- ⑧ 回転圧力計
- ⑨ フラッシングエア圧力計
- ⑩ クリノメータ（機体水準器）キャブサイドピラー部（右側）にも設置



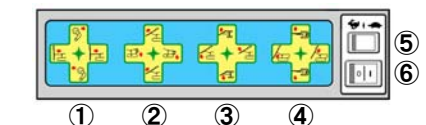
右コンソールボックス



- ① せん孔操作レバー
- ② ホーンスイッチ
- ③ フィード前進速度調整ダイヤル
- ④ フィード前進圧力調整ダイヤル
- ⑤ タッチ式ブームリモコンパネル
- ⑥ インジケータスイッチ
- ⑦ ザグリ穿孔圧力調整ハンドル
- ⑧ 本穿孔圧力調整ハンドル
- ⑨ ロッド回転数調整ハンドル
- ⑩ エアコンコントロールパネル
- ⑪ エンジンスロットルスイッチ
- ⑫ スタータスイッチ
- ⑬ エラーコード表示切替スイッチ
- ⑭ ドリンクホルダー

● タッチ式ブームリモコンパネル

ブーム操作はタッチ式リモコンパネルで行えます。コンソール部より取り出して手元で操作ができます。

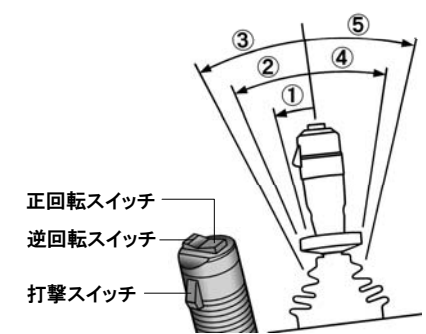


- ① ブームスライド/ガイドロータリスイッチ（装着車）
- ② オシレーション/ガイドスライドスイッチ
- ③ ガイドチルト/ガイドスイングスイッチ
- ④ ブームリフト/ブームスイングスイッチ
- ⑤ ブーム作業速度切換スイッチ
- ⑥ 電源用「ON」「OFF」スイッチ

フィット感のよいせん孔操作レバー

せん孔操作レバーは、打撃・フィード・回転の各動作を制御するレバーです。握りやすく、フィット感のよい大型グリップ式を採用。

押穿孔方式（標準仕様）



正回転スイッチ

逆回転スイッチ

打撃スイッチ

- ① 打撃（ザグリ穿孔位置）・フィード前進（通常送り）位置
- ② 打撃（本穿孔位置）・フィード前進（通常送り）位置
- ③ フィード前進（早送り）位置
- ④ フィード後進（通常送り）位置
- ⑤ フィード後進（早送り）位置



快適な運転環境にゆとりの性能をプラス！ 広々とした居住空間がオペレータをやさしく包みます。

HCR1200-ED II

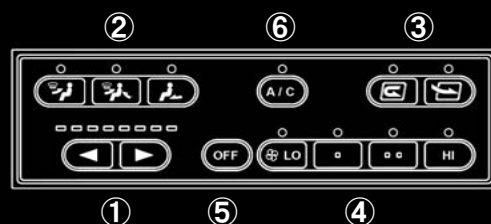


快適なキャビン&ゆとりの運転環境

キャビンはROPS/FOPS仕様（転倒時保護構造/落下物保護構造）を採用。そして、快適な室内環境を保つ外気導入型エアコンを標準装備。多様な移動条件のもとでも、つねに快適な作業ができます。大型安全ガラスが全方向の広々とした視界を確保。走行レバーは連続走行が楽なペダル付です。

*ROPS：Roll-Over Protective Structures FOPS：Falling-Object Protective Structures

エアコン標準装備

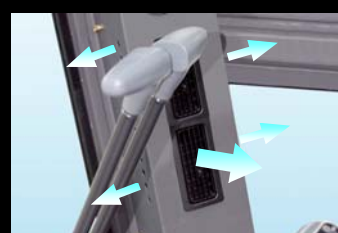


エアコンコントロールパネル

- ① 温度調整スイッチ
- ② 吹出し口切替スイッチ
- ③ 内・外気切替スイッチ
- ④ 風量調整
- ⑤ 停止スイッチ
- ⑥ エアコンスイッチ

- ① 前方吹出し口
- ① 前方 + ② 後方吹出し口
- ③ 足元吹出し口

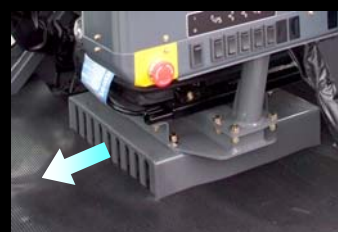
外部吸気フィルタ



① センターピラー部吹出し口



② キャビン後方吹出し口



③ 足元吹出し口

快適なオペレータシート

ソフトな乗り心地のサスペンションシートを標準装備。ROPS/FOPSキャビン仕様は、シートベルトが標準装備となります。



AM/FMラジオ



IMS (Intelligent Monitoring System) 装着車

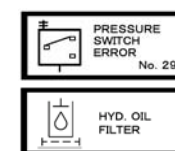
クローラドリル作動中の不具合やメンテナンス情報をディスプレイに表示するIMS-Iをオプション設定しました。ディスプレイ上にエラー表示が現れると、ブザーが鳴ってオペレータに注意をうながします。トラブルを迅速に解消することで、機械の休止時間を短くします。定期点検情報を表示するIMS-IIを設定。



IMS-I

作動中に生じた不具合やメンテナンスが必要な箇所についての情報をディスプレイ上に表示します。エラー表示は、クローラドリルが正常な状態に戻ると消えます。

エラー情報表示例



IMS-II

クローラドリルの定期点検・整備の情報を表示します。

メンテナンス情報表示例



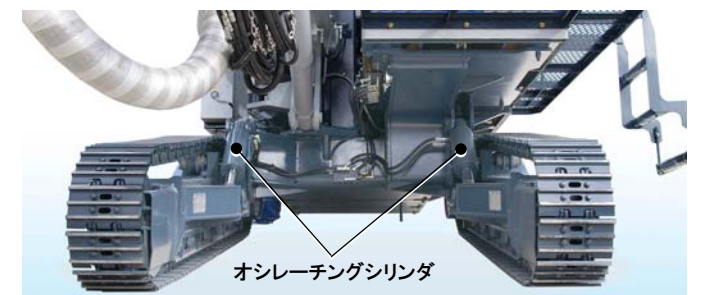
エクステンションブーム仕様

せん孔範囲を広くするエクステンションブーム仕様。



強靱な足回り & 俊敏なフットワーク

現場でのフットワークを考えた強靱な足回り設計。悪路や斜面では十分な駆動力を確保し、現場移動時にはハイスピード走行が可能な2速走行モータを採用。また、クラストップのグランドクリアランスとオシレーティング機能（±7.5度）により悪路も難なく走破します。



オシレーティングシリンダ



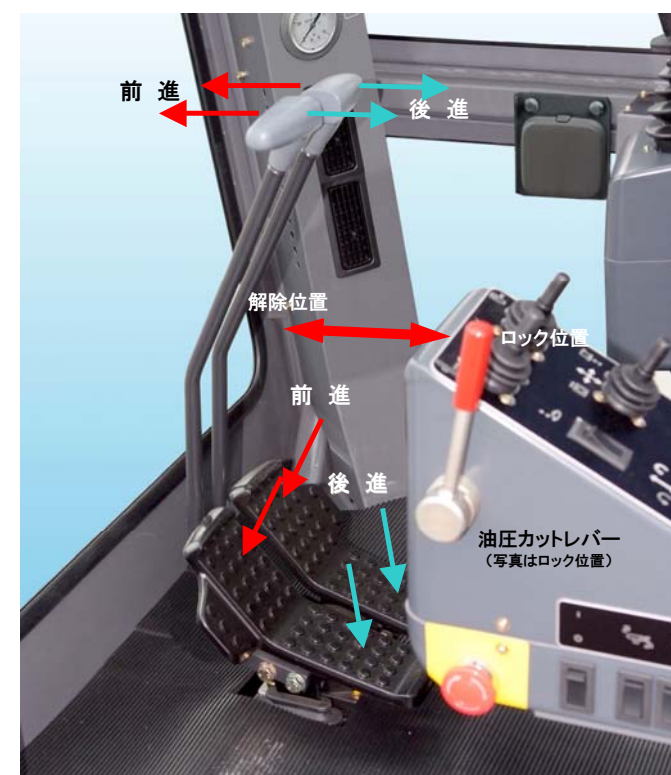
オシレーティング機能がない場合、路面の凹凸により不安定な走行となる。



走行を開始すると自動的にオシレーティング機能が働き、走行路面の凹凸に対して左右のトラックフレームが追従することにより、走行安定性が増します。

ペダル付走行レバー

誤操作による走行を防止するため、走行レバー（ペダル）を一度操作しても走行しない安全装置付です。走行する場合はレバーを一度操作してから走行可能になります。また、走行の油圧ラインをカットする安全装置を標準装備。



前進 後進

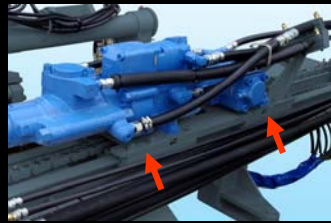
解除位置 ロック位置

前進 後進

油圧カットレバー
(写真はロック位置)

気配りの整備性と安全性。

樹脂製ウェアプレート



耐摩耗性に優れたウレタン樹脂製をオプション設定。

ダブルホースリール



大型ドラム化により、ガイドシェル部のホース寿命を大幅に向上しました。

消火器



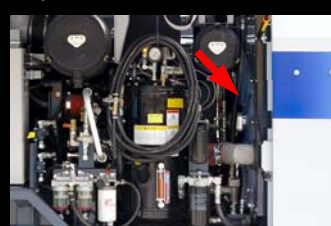
キャビン右後部に消火器が標準装備されています。取扱方法については取扱説明書をよくお読みください。

非常脱出用ハンマー



安全性・メンテナンス性

ファンガード



オイルクーラ、ラジエータのファン回転部分には360°フルカバーのガードを装備。エンジン回転部にもガードを装備しています。

油圧カットレバー



走行レバー、ドリフタのフィード（前後進）の油圧ラインをカットし、操作レバーの万一の誤作動を未然に防止します。（写真は合成です。）

キャビンヘッドガード



上部ガラス部に落下物保護のヘッドガードを標準装備しています。

緊急停止ボタン



エンジンを緊急停止します。

大型アクセスカバー & イージメンテナン

日常点検やメンテナンスが地上から容易に行えるように十分な開口量を確保したウイングカバートタイプ（ガスダンパ・アシスト付）を採用。イージー・メンテナンス性を重視する設計思想から、機体内およびブーム周りの配管・電気配線の集約化、油圧機器やフィルタなどの点検箇所の集約化を図っています。また、油圧制御内容の簡素化によるポンプ負荷低減化や調整の容易化などを実施。部品の共通化や電気トラブルを未然に防止する耐候性、耐水性、耐油性を向上したケーブルの採用から防水カブラーの採用など、トータル・メンテナンスコストの低減化を図りました。

● 右側アクセスカバー

ラジエータ水のレベル点検、ダストコレクタ、グリース給脂ポンプ、せん孔制御バルブユニット関係など。



● 左側アクセスカバー

エンジンオイルレベルの点検、エンジンオイルフィルタ、燃料ウオータセパレータ、コンプレッサオイルレベルの点検、エアクリーナエレメントの清掃および交換などの点検・整備を行ないます。フレーム下部には、エンジンオイルパン・ドレンプラグ、ラジエータ&オイルクーラの冷却水ドレンプラグを設けています。



● フルオープン・ラジエータグリル

フルオープンタイプなので、ラジエータの清掃が簡単に行えます。バッテリーの点検も簡単行えます。アルミ製ラジエータを採用して、ラジエータ性能を向上をはかりました。



● 上部アクセスカバー

上部アクセスカバーも同様にガスダンパーで簡単に開くことができます。要所に滑り止めを貼り付けています。



ホース類の集約化

ブーム周りのホースおよび配管などの改善を行い、メンテナンス性を向上しました。



■ 主要装備一覧

◎:標準装備 ●:メーカオプション ▲:選択

ユニット・種類		HCR1200-ED II
ドリフタ		
HD712 II		◎
デュアルダンパシステム		◎
リバースパーカッション		●
ガイドシェル		
油圧セントライザ		◎
スライド式フード		◎
開閉式スライドフード		●
樹脂製ウエアプレート（キャリッジ）		◎
ロッドチェンジャ		
ロッド長さ	12ft	◎
ロッドサイズ	38H, 45R (T45)	◎
	51R (T51)	▲
MFロッド		▲
ローテータユニット		●
ブーム		
エクステンションブーム		◎
水平ガイドマウンティング組替		●
ガイドロータリ		●
アクセラルブ		◎
トラックユニット		
シングルシュ		●
トリプルシュ		◎
機体吊上げ用フック		●
ダストコレクタ		
フレクリーナ		◎
折畳式フレクリーナブラケット		●
エキゾーストシャッター		◎
シンターラメラ ダストコレクタ		●
キャビン		
ROPS/FOPSキャビン		◎
サスペンションシート		◎
FM/AMラジオ		◎
遮光フィルム		●
モニタリングシステム (IMS- I)		●
モニタリングシステム (IMS- II)		●
サイドミラー（キャビン左側）		◎
エアコン		◎
回転灯（黄色）		◎
クリノメータ（機体角度計）		◎
シートベルト		◎
後方視界カメラ（白黒）		●
後方視界カメラ（カラー）		●
追加ライト（70Wx2）		●
大型オペレータステップ		◎
折畳式オペレータサイドステップ		●
非常脱出用ハンマー		◎
コントロール装置		
タッチ式ブームリモコン（電気式）		◎
レバー式ブームリモコン（電気式）		●
せん孔ワンレバー操作方向組替		●
オートリフト リリフ コントロール (IDS)		◎
アクティブダンパコントロール (IDS)		◎
ブロー量アンチジャミングシステム		◎
ブロー圧アンチジャミングシステム		◎
回転圧アンチジャミングシステム		◎
ワンレバーチェンジャコントロール		◎
個別操作チェンジャコントロール		◎
ブーム速度切替システム		◎
走行モータマニュアル2速切替システム		◎
オートオシレートロック		◎
バックブザー		◎
オートスロットル（打撃&ブロー）		◎
その他		
振り子式ガイドチルト角度計		◎
振り子式ガイドスイング角度計		●
2次元電気式角度計		●
3次元電気式角度計		●
3次元電気式角度計（穿孔長、速度表示）		●
デタージェント（第二種圧力容器）		●
エマージェンシーストップシステム		●
エンジンアウメータ		◎
ドリリングアウメータ		●
大型工具箱（キャビン下）		●
強化型アンダーカバー		◎
リアエンジンカバー 後部ラダー		●
バンパーベース		●
ウォーターセパレータ（エンジン）		◎
フレダストクリーナ（エンジン）		◎
エア開放バルブ（コンプレッサ）		◎
アンチフリージング仕様		●
クーラントオイルパンヒータ		●
寒冷地用バッテリー		●

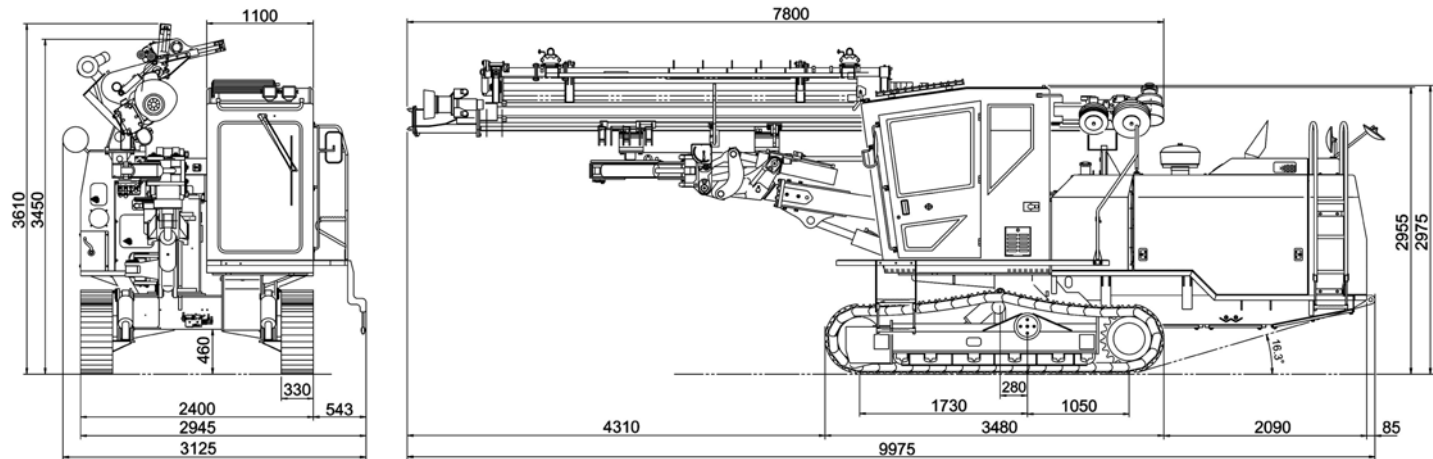
■ 主要諸元

Model		HCR1200-ED II
全体寸法		
全質量(ROPS/FOPS)		14,830 kg
全 長		9,975 mm
全 幅		3,125 mm
全 幅（輸送時）		2,400 mm
全 高		3,605 mm
全 高（輸送時）		2,975 mm
ドリフタ		
形 式		HD712 II
質 量		220 kg
打撃数		2,300 min ⁻¹
回転数		0~190 min ⁻¹
トラックユニット		
トラック全長		3,480 mm
トラック接地長		2,780 mm
シュー幅		330 mm
最低地上高		460 mm
揺動角		±7.5度
走行速度		0~3.1 km/h
登坂能力		57.7 % (30°)
エンジン		
メーカー&モデル名		カミンスディーゼル QSB6.7
形 式		水冷6気筒直接噴射式ディーゼルエンジン
定格出力		179 kW / 2,500 min ⁻¹
燃料タンク容量		420 Liter
油圧装置		
可変容量ポンプ		アキシャルピストンポンプ x 2
定容量ポンプ		ギヤポンプ x 3
オイルタンク容量		215 Liter
コンプレッサ		
名 称		PDS265-S35D (AIRMAN)
形 式		スクリュウ回転型1段圧縮油冷式
吐出空気量		7.8 m³/min
吐出空気圧		1.03 MPa
ブーム		
型 式		JE326-132
形 状		エクステンション
ブームリフト角		上45°、下20°
ブームスイング角		右35°、左5°
ブームスライド長		1,200 mm
ガイドシェル		
型 式		GH832-30
全 長		7,800 mm
フィード長)		4,620 mm
フィード長(RP付)		4,440 mm
ガイドスライド長		1,200 mm
ガイドスイング角		右30°、左90°
ガイドチルト角		170°
最大引抜き		29.5 kN
フィード方式		油圧モータ駆動チェーン式
ダストコレクタ		
風 量		30 m³/min
フィルタ数		5本
ロッドチェンジャ		
格納ロッド数		6本
ロッド長さ		3,660 mm (12ft)
操作レバー数		1本
ローテータ		オプション
ロッド・ビット		
せん孔径		76~102 mm
ビット形状		ボタン、クロス、スパイク
使用ロッドサイズ		38R, 38H, 45R, (51R)
使用ロッド長さ		3,660 mm (12ft)
最大スタータロッド長		4,000 mm (14ft)

単位は国際単位系によるSI単位です。

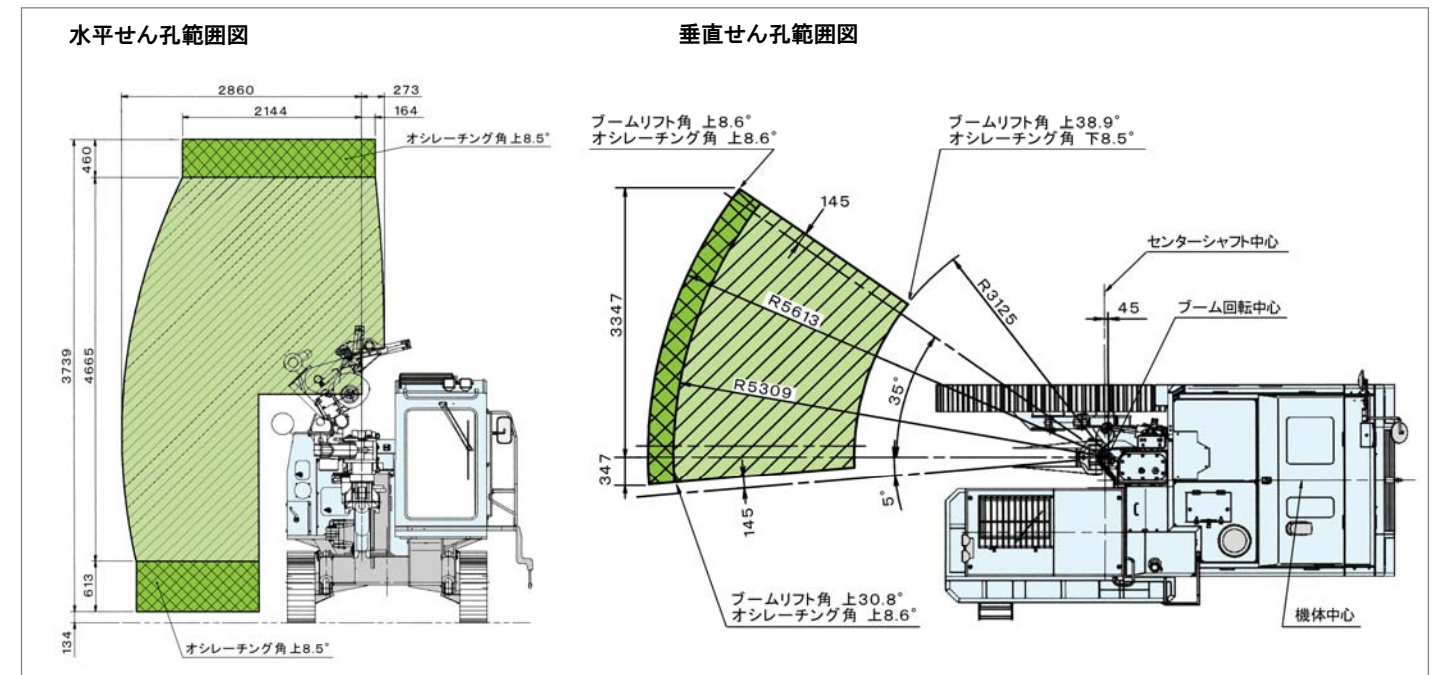
■ 外形寸法図

（単位：mm） イラストはHCR1200-ED II オプション装着機です。



■ せん孔範囲図

単位: mm



■ 主なオプション装備品

ガイドスイング角度計



2次元電気式角度計



3次元電気式角度計



シングルシュ



折畳式ステップ



追加作業灯・工具箱



デタージェント装置



EC仕様(緊急停止)



後方視界カメラ



後部はしご

